第５号様式（第９条関係）　　（日本工業規格Ａ列４番）

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年　　月　　日

香川県知事　　池田　豊人　殿

報告者　愛媛県四国中央市金生町下分2102
金生商事株式会社
代表取締役　藤川　聖文
電話番号　0896-56-2220

循環型社会推進課 7.7.10 受付

令和７年　４月から　令和７年　６月までの間（令和７年第　１　四半期）の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第10条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号			令和　５年　７月　５日　　５循環第76843号	
事業場の所在地			香川県観音寺市豊浜町箕浦字大西甲2518番３	
県外産業廃棄物	一般的な名称		廃プラスチック類・紙くず	
	種類		廃プラスチック類・紙くず	
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙のとおり	
		住所又は所在地	別紙のとおり	
		排出事業場の名称及び所在地	別紙のとおり	
	搬入状況	搬入年月	搬入量	
		令和７年　４月	2，580　kg	
		令和７年　５月	1，240　kg	
		令和７年　６月	3，620　kg	
	保管量		なし	
再生品	種類		プラスチック原料　・　猫砂原料	
	性状		圧縮梱包	
	製造量		搬入量全量	
	取引又は出荷の状況		プラスチック原料として売却　　7，440 kg 猫砂の原料として売却　　0 kg	

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	該当なし
	種　　類	該当なし
	性　　状	該当なし
	発　生　量	該当なし
	処分方法	該当なし
	処　分　量	該当なし
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況		異状なし　　放流水は発生しない
参　考　事　項		

備考

1　毎年１回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年１月から３月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。

2　県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。

3　当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。

4　記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。

5　氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

No.	排出事業者の名称	排出事業場所在地	廃棄物の種類	令和7年　4月	令和7年　5月	令和7年　6月	合計	単位
1	アイム株式会社	岡山県	廃プラスチック類、紙くず	2,580	1,240	3,620	7,440	ｋｇ
2	ユニ・チャーム株式会社	大阪府	廃プラスチック類、紙くず	0	0	0	0	ｋｇ
3	ユニ・チャーム株式会社	岐阜県	廃プラスチック類、紙くず	0	0	0	0	ｋｇ
4								ｋｇ
5								ｋｇ
合　　計				2,580	1,240	3,620	7,440	ｋｇ

（別紙）　令和7年度　県外産業廃棄物取扱数量管理表

番号	県外排出事業者	排出した都道府県	廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	四半期毎の合計 第1期	第2期	第3期	第4期	年間計	単位(t) 協議済の1年当たりの最大取扱数量	残余数量
1	ユニ・チャーム㈱	大阪府	廃プラスチック類、紙くず													0	0	0	0	0	100	100
2	ユニ・チャーム㈱	岐阜県	廃プラスチック類、紙くず													0	0	0	0	0		
3	アイム㈱	岡山県	廃プラスチック類、紙くず	2.58	1.24	3.62										7.44	0	0	0	7.44	530	523
4																0	0	0	0	0		0
5																0	0	0	0	0		0
6																0	0	0	0	0		0
7																0	0	0	0	0		0
8																0	0	0	0	0		0
9																0	0	0	0	0		0
10																0	0	0	0	0		0
合計				2.58	1.24	3.62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7.44	0	0	0	7.44	630	623